

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	家事活動や得意なことをケアプランに反映させているが、活動がパターン化している。	より役割や楽しみを持ち、一日を通し、喜びや充実した生活が送れる様にする。	ご利用者の好きなこと、得意なこと、出来ること、を常に探り、より理解を深め、ご利用者の活躍の場を増やしていく。	3～6ヶ月
2	51	居室や廊下、トイレ内に汚臭がこもる場合がある	居室、共用空間は快適に過ごせるようにする。	こまめな換気、清拭、衣類の交換、消臭を行なう	3～6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。